

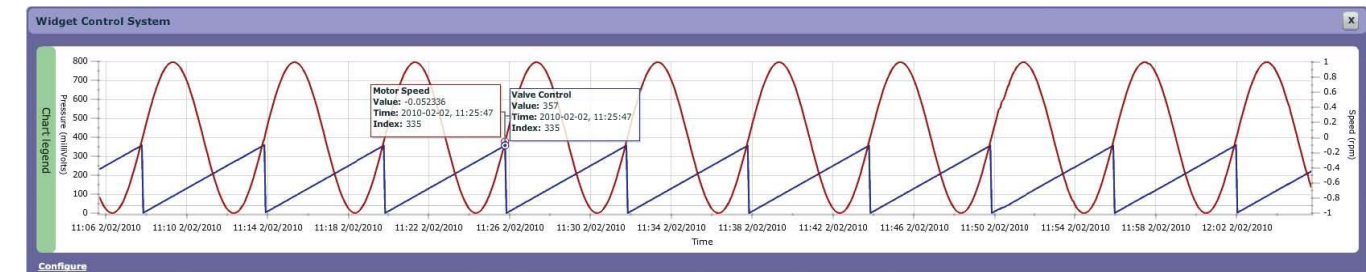


ブラウザーベースの操作
dEX ソフトウェアはすべてのDT80シリーズにインストールされています。
面倒なアプリケーションのインストールの必要がなく、ウェブブラウザから操作できます。
ブラウザーベースのソフトウェアはウィンドウズ、マック、リナックスなどのOSで操作できます。
dEXはUSBケーブルで接続することにより自動的に起動します。
データはあなたのアプリケーションと互換性を持ちます。
記録されたデータは解析のためにEXCELのようなソフトにインポートすることが可能です。
データはCSVやDBDファイルで保存することが出来ます。
コマンドウィンドウ
コマンドウィンドウは、ロガー用コマンド言語を使うターミナルインターフェースを用意しています。
マクロボタンは、一般のコマンドがボタンを押すように可能です。
プログラムの構成
ウィンドウズエクスプローラーのようなユーザーインターフェースで簡単に保存と修正が出来ます。
構成のツリービューは測定スケジュールと測定の定義が出来ます。

結線図はそれぞれのセンサータイプの結線構成を確認できます、構成はロガーやコンピューターから保存や修正が出来ます。



疑似チャートレコーダー
データのリアルタイムトレンド計算値他のデータ、2軸で5本の線が描けます。



チャンネルリスト
表示名、数量、単位、アラーム、時間、それぞれの測定の状態を表示します。

Run	Name	Value	Units	Alarm	Time stamp	Log
✓	1hr_Humidity	51	%RH		2010-02-02, 12:00:00	✓
✓	1hr_Mean Win	0	m/s		2010-02-02, 12:00:00	✓
✓	1hr_Mean Win	7			2010-02-02, 12:00:00	✓
✓	1hr_Pressure	1006	hPa		2010-02-02, 12:00:00	✓
✓	1hr_Temperat	23.6	Deg C		2010-02-02, 12:00:00	✓
✓	1min_Humidit	48	%RH		2010-02-02, 12:32:00	✓
✓	1min_Mean Wi	0	m/s		2010-02-02, 12:32:00	✓

ソフトのカスタマイズ
メニューオプションは慣れてくると疑似パネルや疑似計器を変更する事ができます。
色とブランドネームは変更することが可能です。
疑似計器はカスタムメイドのアラーム状況又はデータグループを強調するために修正することが出来るパネル上に作られます。

疑似計器はダイヤル、棒グラフ、温度計を含みます。疑似リアルタイムチャートレコーダーは実際の変動を見ることが出来ます。
疑似計器はひとつの画面に最大16個、最大5ページに表示させることが出来ます。
(初期設定は1ページに疑似計器6個です。)

最小限のシステム必要条件
-ウェブブラウザ: インターネットエクスプローラー
ファイヤボックス、サファリ、グーグルクローム
-TCP/IP コネクション
-アドビフラッシュプレーヤー10以上
-画面解像度: 1024x768



DEXとは

dEXはデータロガー内部を構成して、リアルタイムデータを疑似計器表示、記録紙又はテーブルで見て、分析のために過去のデータを検索することができる直観的なグラフィカルインターフェースです。
dEXはあなたのウェブブラウザから直接、現地で、または、離れて、アクセスすることができます (TCP/IP接続がインターネットについて世界中どこでも利用できます)。dEXを見るためにイーサネット、USBとRS-232を含む、ロガーのビルトイン通信ポートのどれでも使うことができます。

***ビルトインソフトウェア、インストールするアプリケーションが必要ありません。**

***ウェブブラウザから直接操作できます。**

***イーサネットやUSBからアクセスできます。**

***直観的グラフィックインターフェース。**

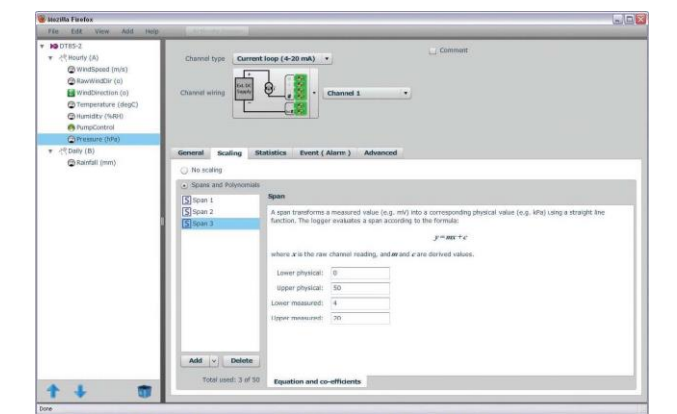
***簡単に使えるプログラムの構成。**

***過去データと生データにアクセスできます。**

***データは記録紙や疑似計器又はテーブルとして表示。**

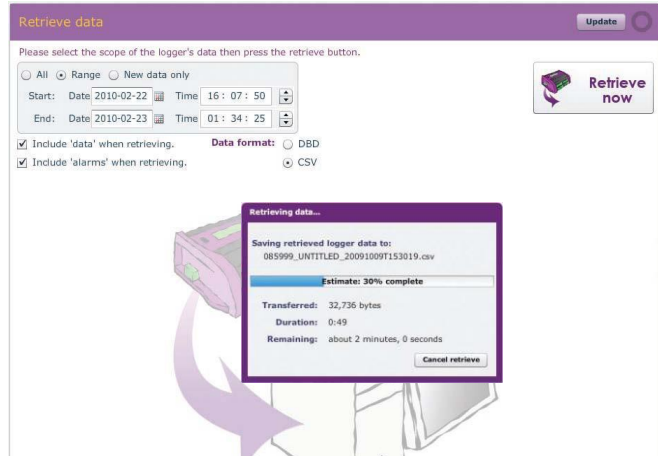
簡単な構成

dEX構成エディタによって、使いやすいWindows Explorerスタイルのユーザインターフェースでロガーの構成を見て編集、保存することができます。



データの検索

dEX はマウスボタンにより新しいデータを検索することが出来ます。



リアルタイムモニタリング

dEX ディスプレーはリアルタイムセンサー測定値、計算や診断の報告、疑似計器、テーブルやトレンドを表示します。

